

准

おん
ジュン

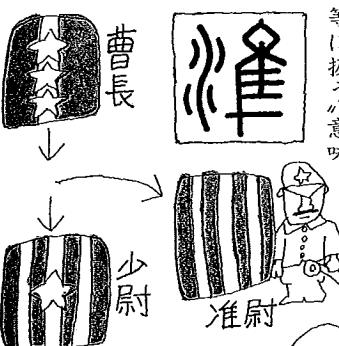
10画

准 準 準 準 準

はらう

なりたち 準の俗字。準は隼と（さんすい）との会意形声字で、水が隼（さき）のような速さで、水平（ひょうへい）になることを表した字。水平かどうかを計る器具の水準器（すいじゅんき）を表した字。転じて、平均（へいふん）の意味から同様に扱う意味。

▼許す。承認する。批准：条約を、国家が最終的に認め、同意すること。また、その間に位の者に認め、同意すること。また、その手続き。



滝

おん
たき

13画 滝 滝 滝 滝 滝 滝 滝

▼滝（たき）：①滝の落ち口。滝の落ち口。②昔、宮中の警護に当たつた武士。滝壺（たきぼ）：滝の流れ落ちる下の深くなつた所。

なりたち 旧字体は滝。龍（りゆう）と（さんすい）との形声字で、水の流れれる音・雨の降るさまなどを表した字。わが国では、龍（りゆう）が水面から昇る姿に見立てて、"たき"の意味に用いる。



滝

瀬



瀬

おん
せ

19画 滣 滙 滙 滙 滙 滙 滙

なりたち 旧字体は瀬。賴（らい）（風に鳴る音）の意味の賴（らい）と（さんすい）との会意形声字。

風に鳴る音に似た音を立てて

とがある。

▼流れが浅くて、歩いて渡れる所。

浅瀬：川や海の浅い所。

▼流れが急な所。

立つ瀬：立つ所。

立つ瀬が無い。（立場・面目）

が無い。）

瀬踏み：①瀬を踏んで深さを立つ瀬：立つ所。

立つ瀬が無い。（立場・面目）

に、試してみること。

試すこと。②物事を行う前に

成否の分かれ目。③瀬戸物。

（愛知県瀬戸市で産出する陶磁器。後、陶磁器一般を指す。）



准

おん
セン

9画 源 年

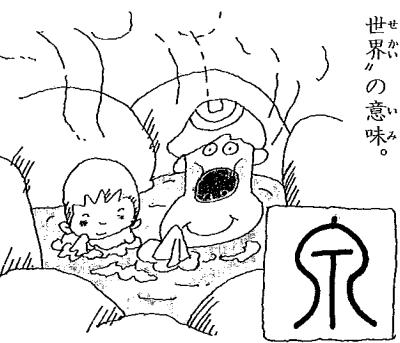
いずみ はねる

▼泉。わき水。源泉：①水や温泉がわき出る源。源泉：地熱による温かい湯がわき出たもの。また、それを利用した保養などのための浴場のある所。

源泉：②物事が生まれ出る源。

源泉：①泉。わき水。

源泉：②庭に作った池。



▼死者の国。冥土（めいど）。あの世。「地下の泉」の意味。

冷泉：①冷たい泉。②七氏二

十五度以下（おもせん）の水。

硫黄泉：硫黄分を多く含む温

泉。

硫黄泉：冥土（めいど）。

あの世。「地

下の泉」の意味。